

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input checked="" type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	長崎県町村議会議員及び議会事務局職員研修事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎県町村議会議長会		小川	095-822-5477
事業期間	開始年	昭和28年4月1日（68年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)	30年4月1日	(完了日)	31年2月12日
委託した場合の委託内容	委託先機関名	担当者名		連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)	目標・目的		
	町村議会議員及び議会事務局職員	<p>(議員)</p> <p>時代の状況に応じた議会運営と議員としてのあり方、法改正や国の動き等に関する情報の提供を行なう。</p> <p>(職員)</p> <p>職員数が極端に少なく、在職期間の短い議会事務局職員への議会運営に関する専門性、習熟度の向上を目的とする。</p>		
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	町議会の各分野における研修事業並びに優良先進市町村への視察研修 議長・副議長研修、議員研修、委員長研修、議会広報研修、職員研修等			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	昭和24年本会設立以来、情報の少ない各町議会・議員（事務局職員）へ、法・会議規則等に基づく適切な議会運営、時代に応じた議員（活動）のありかた等について幅広い研修事業が必要であることに基づく。			
(経緯・現状)				
長引く不況や地方分権のため市町村合併等により、議会の役割は益々重要となっている。 このような状況で法律改正も行なわれ、新たな議会の取り組みや情報の提供が必要となってきている。				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		2,875,694	3,998,207	3,082,742				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	2,700,647	3,858,393	2,903,452				
	一般財源	175,047	139,814	179,290				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	研修受講者数 （議員）	各種研修受講対象者の出席率の向上によって成果が上がる	人	目標	250	250	250
					実績	257	279	268
				目標達成率（％）	103	112	107	
	②	（職員）		人	目標	40	30	30
					実績	39	35	34
目標達成率（％）				98	116	113		

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>町議会・議員は、議会の活性化のために国の動きや、法改正等による新たな議会運営を適時判断しなければならないのでこの事業により専門家による情報分析や情報提供が容易に行なわれる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由		
地方議会議員が期待される役割を十分に果たすため、社会情勢や地域の諸課題、住人ニーズの把握に加え地方自治に関連する諸制度に精通するための情報提供等が行なわれた。		
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	特に実務的研修である広報研修においては、近年全国コンクールに入選する町がでるほどその紙面は充実してきている。また、職員研修においては、事例研修で各町活発な意見交換が行なわれ議会運営実務の習得に貢献している。
(2) 公共性の評価		(具体的内容)
本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない		議会の活性化、議会の円滑な運営等により、より開かれた議会を旨とし、住民参加型の議会が構築される。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 具体的内容 </div>					